

## 平成26年度高松市伝統的ものづくり振興に関する

### 今年度取組事業

#### ◆ 新規事業

#### 1 高松市伝統的ものづくり振興審議会開催【事業費：198,000円】

具体的な施策を実施するに当たり、公平性・透明性の観点から協議・評価を行うため、有識者や市民代表を含めた「審議会」を設置し、今年度は、6回開催予定である。

この「審議会」については、公開で実施するとともに、継続的な話し合いを行う。

#### 2 伝統的ものづくり人材育成県外派遣事業【事業費：401,000円】

##### <人づくりの推進・事業者等に対する支援>

ものづくり（伝統工芸）振興の先進地であり、先般、本市と産業文化・観光交流協定を締結した石川県金沢市へ、本市伝統的ものづくりに携わる職人の派遣事業を行うもの。今回の派遣事業は、原則、伝統的ものづくりの技術の習得を目的としたものではなく、金沢市伝統工芸の現場やそれに携わる人と交流を持つことで、商品開発や製造だけでなく、販路開拓に至るまで、いかにして伝統工芸を産業として発展させていくかを学ぶことが狙いである。

##### ◎2-（1）平成26年度派遣者（案）

平成26年度は、盆栽・漆器・庵治石の3業種より5名を組合より選出。

次年度以降は、盆栽・漆器・庵治石の3業種＋その他伝統的ものづくり業種等からの参加者を追加していく。

##### ◎2-（2）想定される視察先（案）

- ・金沢卯辰山工芸工房
- ・金沢職人大学校
- ・金沢21世紀美術館
- ・金沢市在住の作家との意見交換 等

### ◎2- (3) 学ぶべき視点・ミッション等 (案)

- ・販路開拓・見せ方の手法
- ・異業種間のネットワークの活用法 等

#### ⇒フィードバック方法

- ・7/21のシンポジウムの活用
- ・7月末開催の第4回審議会での報告
- ・広報誌やテレビ等マスコミの活用し、派遣者等での対談 等

### 3 伝統的ものづくり紹介パンフレット作成事業【事業費：200,000円】

#### <普及啓発>

現在、盆栽・漆器・石製品をはじめとする、高松市にある22の伝統的工芸品を紹介するパンフレットがなく、市外はもちろんだが、市民の方からの要望もある。そこで、7月21日に開催を予定している高松市伝統的ものづくり振興シンポジウム（仮称）の際に配布できるようパンフレットを早急に作成する。

### 4 高松市伝統的ものづくり振興シンポジウム（仮称）開催

【事業費：1,000,000円】

<普及啓発・事業者等に対する支援>

本市の特色ある伝統文化に光を当て、積極的に伝統的ものづくりの振興を図ることにより、創造性の豊かなまちづくりに寄与するため、伝統的ものづくり振興の基本理念や施策等を定めた「高松市伝統的ものづくり振興条例」のキックオフイベントとして開催。

開催日時 平成26年7月21日（祝・月）午後2時～

開催場所 高松商工会議所2階大ホール

### ◎4- (1) 基調講演テーマ (案)

「伝統的ものづくりの魅力を結ぶ～ヒト・モノ・未来～」/30分～40分程度

### 4- (2) ブース紹介・プレゼンテーション (案)

【AJIPROJECT・麗漆社・盆栽】/15分程度（各5分）

— 休憩 【ブース閲覧タイム】— / 20分程度

◎ 4- (3) パネルディスカッションテーマ (案)

「高松の伝統的ものづくりをツナグ～価値の創造～」 / 50分程

◎ 4- (4) 講師・コーディネーター・パネラー候補者 (案)

・ 基調講演講師 (案)

金沢市内の伝統的ものづくりに携わる人 1名

・ コーディネーター (案)

高松市伝統的ものづくりに関する有識者 1名

・ パネラー (案)

- ① 高松市内の伝統的ものづくりに携わる職人
- ② 高松市内の伝統的ものづくりに携わる職人
- ③ 高松市内の伝統的ものづくりを販売している人
- ④ 金沢派遣事業参加者

**5 伝統的ものづくり体験教室【事業費：400,000円】 <普及啓発>**

子どもの夏休みの宿題が1つ完成できるような内容で、子どもも大人も高松市の伝統的工芸品に関する理解と関心を深める普及啓発を目的とし、夏休みの親子体験教室として開催する。

・ ワークショップ (案)

日程	会場	内容
8月1週目	庵治石の現場	庵治石のワークショップ
8月11日 or 12日	市役所 13階大会議室	3つのグループ ・ 高松張子絵付け ・ 讃岐かがりてまり ・ 菓子木型

## 6 伝統的ものづくり学校巡回事業【事業費：約1,500,000円】＜普及啓発＞

高松市内の小中学校より希望調査をとり、受入れ組合等と調整し、漆器および庵治石のワークショップを学校にて開催する。次代を担う子どもたちが伝統的ものづくりの大切さについて理解と関心を深めるとともに、伝統的ものづくりに関する教育の推進を行う。

＜応募数集計結果＞

	蒟醬 パネル 制作	後藤塗 丸盆 制作	石 あかり 工作	3D ストーン モザイク	ストーン ブラスト	一輪 挿し つくり	計
小学校 (19校)	244人	82人	261人	211人	0人	132人	93人
中学校 (4校)	217人	0人	0人	0人	0人	0人	217人
計	461人	82人	261人	211人	0人	132人	1147人

## 7 伝統的ものづくり展示会等開催事業【事業費：200,000円】

＜普及啓発・事業者等に対する支援・販路の開拓＞

市役所1階市民ホールにて2/10～13日までの期間に、今年度事業の成果発表とともに次につなげる場として伝統的ものづくりの展示を行う。

### ◆ 継続事業

## 8 伝統的ものづくり展示会等補助金【事業費：2,567,000円】

＜普及啓発・事業者等に対する支援・販路の開拓＞

普及啓発・販路開拓等を目的として、以下の見本市等展示会に対し補助金の助成を行う。

- ・香川の家具とぬりもの新作見本市補助金 1,500,000円
- ・庵治ストーンフェア補助金 500,000円
- ・全国漆器展補助金 47,000円
- ・漆器まつり補助金 520,000円

**9 中小企業指導団体等育成補助金【事業費：3,832,000円】**

**<人づくりの推進・事業環境の整備等・普及啓発・販路の拡大・事業者等に対する支援>**

中小企業振興助成条例に基づき、団体構成員の育成や経営の合理化等の改善を図るために助成を行う。

**10 伝統的ものづくりブランド化事業【事業費：2,000,000円】**

**<人づくりの推進・事業環境の整備等・普及啓発・販路の拡大・事業者等に対する支援>**

・ 庵治石材産地ブランド化推進協議会への補助金

平成 25 年度より、庵治石の価値づくりという狭義な商品ブランドを目指すのではなく、今後の地域が発展継承・活性化を目指し庵治石に携わる 3 つの組合が 1 体となって取り組んでいる事業。今年度は、ブランド管理の仕組みづくり及びブランド普及のための庵治石ソムリエ養成制度と WEB 構築を行う。